

研修センターNEWS

第29号

発行元 練馬福祉人材育成・研修センター
発行日 令和5年8月10日

研修受講後のスペシャルインタビュー♪

認知症ケアの専門研修に、障害福祉サービス事業所から唯一ご参加された谷原フレンドの支援員の清澤さんに、受講に至ったきっかけや背景、どんな学びを得られたかなど、お話を伺いました。

参加された研修

「一人の人と向き合うことから始める認知症ケア センター方式地域型基礎研修」

この研修は、認知症の人、本人を理解することの大切さとそのための視点を身につけます。「本人がよりよく暮らすこと」「そのための支援のあり方」を、認知症の人のためのケアマネジメント「センター方式」を通して学びます。認知症の方の事例をあげ、「本人にとってのよりよい暮らし」とは何かを考え、実現していくための支援のプロセスをグループワークで意見交換しながら考えていく研修です。



研修時のグループワークの様子



練馬区立谷原フレンド
支援員 清澤洋一さん

Special Interview

「障害のある方が認知症となった場合は、一般的に高齢になり認知症を発症した場合と同じようで違うなと感じました」

－受講されたきっかけや背景を教えてください。

谷原フレンドは、区内在住の障害のある方が通所され日中活動を行う場です。最近の状況では高齢の利用者の方々の認知機能の変化について、支援員同士で話し合う機会が多くなっております。関係機関との相談や連絡を取り合うことも増え、ご本人たちへより良いサービスを提供するためにご家族、行政とも連携し障害福祉サービスや介護保険サービスを利用する中で、練馬区で安心した生活が送ることができるように日々考えながらチームで支援しております。障害のある方が高齢となり、いつもと違う状況などが見られた時、どのような対応の仕方があるのかを意見交換しながら学ぶことができればと思い受講させて頂きました。

－今回受講されて率直な感想をお聞かせください。

障害のある方が認知症となった場合は、一般的に高齢となり認知症を発症した場合と同じようで違うなと感じました。特にダウン症の方にはある年齢から様々な変化が起きる傾向があります。高齢になられた方々の認知機能の変化について、当初はこやかに話せていても1年間の中で、会話の内容が繋がらない場面が見られる事もあります。また、介護サービスの利用者のご家族は息子さんやお孫さんですが、障害福祉サービスの利用者のご家族はご両親というケースが多く、違いがあると感じました。障害のある方のご家族は、自身のお子さんが高齢になり身体面や日常生活の動作面で通所施設に通うことが難しい場面があり、親なき後の不安や葛藤などについて、ご家族にも寄り添っていかねばなりません。

－認知症ケアの専門研修を受講して、学んだことや今後に活かせることはありましたか。

センター方式のシートは、例えば「ご本人は昔何が好きだったのか」などの支援に活かせるようなより細かい情報を、支援員同士で「みえる化」して共有できる利点があります。既存のアセスメントシートに加えて、センター方式のシートを活用してご家族に情報をお聞きし、その情報を支援員で共有したうえで、高齢期になりADLが低下した利用者に何ができるかを再検討していきたいと思います。また、認知症の人の見方やとらえ方について、現在の状況だけでなく、その人の人生も深く掘り下げることで、より良い支援につながるきっかけを知ることができました。他の参加者の意見を聴くことで良いヒントを得られたので、高齢者介護の現場や内情ももっと知りたいと思います。



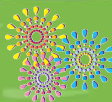
社会福祉法人
東京都手をつなぐ育成会
練馬区立谷原フレンド

【事業内容】

- ・生活介護事業
18歳以上の常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護を行うとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供
- ・夕焼けふれあい事業
練馬区に在住する15歳以上の障害児および障害者に対し、入浴サービスを提供



研修センター



おすすめ研修



【全3回の連続研修】

感染症対策リーダー養成研修

【日時】第1回:9月11日(月)13:00~17:00

第2回:10月12日(木)

9:00~12:00(訪問・相談支援系)

13:00~17:00(入所・通所系)

第3回:12月21日(木)

9:00~12:00(訪問・相談支援系)

13:00~17:00(入所・通所系)

【会場】練馬福祉人材育成・研修センター

研修室1・2

【講師】東京医療保健大学大学院

医療保健学研究科 感染制御学

教授 菅原 えりさ 氏



この研修では、第1回で感染対策の基本を再確認し、感染対策に強い組織のあり方について学びます。また、第2回までにチェックリストを用い、感染対策の出来ている所・出来ていない所を各事業所で把握し、第2回当日は、そこから見えた課題を共有し、講師と共に個別に解決策を探っていきます。第3回では、感染対策の課題を踏まえて、各事業所で改善したことや取り組んだことを発表し意見交換をします。

事業所の感染対策について、実践にすぐ活かせる研修です。研修で得られた具体策は、自事業所のBCPの内容に活かすこともできます。各施設・事業所の感染対策のリーダー・管理者の方におすすめです。

その人らしく暮らすために サポートする支援者に伝えたいこと

NEW

～本人を理解するために知的障害・発達障害を理解する～

【日時】9月27日(水) 13:30~16:30

【会場】練馬福祉人材育成・研修センター

研修室1・2

【講師】社会福祉法人 同愛会

東京事業本部 監査室

古山 恵治 氏



以前は大泉福祉作業所と大泉つつじ荘で施設長を務められ、現在は法人の東京事業本部の監査室で勤務されている講師をお迎えし、本人を理解することの大切さについて共に考えます。

利用者を「〇〇障害のあるAさん」として支援を行うのではなく、「Aさん」として寄り添い、ご本人と一緒に考えながら支援する視点を学びませんか。練馬区で長年福祉に携わってきた講師に、悩んでいるケースを相談することもできます。

支援者としての心得や支援のあり方等、講師からアドバイスが受けられるのも魅力です。

初めての SST 初心者編

共催：練馬区立豊玉
障害者地域生活
支援センター

【日時】9月25日(月)14:00~17:00

【会場】豊玉障害者地域生活支援センター きらら

【講師】SST 普及協会認定講師

精神保健福祉士

社会福祉士 河島 京美 氏



SSTとは、「社会生活技能訓練」や「対人スキル訓練」等と訳されていましたが、SST 普及協会では「社会生活スキル(ズ)トレーニング」と和訳されています。SSTは認知行動療法の1つに位置付けられ、対人関係を中心に社会生活におけるスキルを高める練習です。現在では、医療機関や各種の福祉関係施設、教育現場、司法の分野、地域住民向けなど多くの現場でSSTが実践されています。

過去の受講者からは、「利用者との面談の場面で活かせる」「実際の支援の場面を想定して練習ができるため、日常的に活用できる」などの声が多く、実践に活かせる支援方法を学べる研修です。

障害者虐待の防止

NEW

～事業者求められる役割と責務とは～

【日時】9月21日(木)9:30~12:30

【会場】練馬福祉人材育成・研修センター

研修室1・2

【講師】かわさき社会福祉士事務所

所長 川崎 裕彰 氏



障害者虐待防止や成年後見等の権利擁護に関する研修・ソーシャルワーク実践を豊富に行っている講師をお招きし、障害福祉サービス事業所の障害者虐待防止に向けた効果的な取り組みにつなげる研修を企画しました。

この研修では、障害者虐待防止法の「虐待」の考え方、運営基準により義務化された内容を再確認します。また、「その人らしい生活への支援のプロセスとして虐待防止をとらえる考え方」「組織・チームとして行う具体的な虐待を防止する取り組み」などについて学び、実践に活かします。

研修の中では、事例を通して「なぜ虐待が起きたか」、「虐待防止に向けて事業所でどう取り組むか」などについてグループで意見交換し、学びを深めていきます。

各事業所の虐待防止対策について学びたい、障害福祉サービスのリーダー・管理者の方におすすめです。

地域共生社会の実現って？みんなで考えようシリーズ パート2

障害のある人が地域で暮らすとは

区民向け
オープン
研修

～「わけるとふえた」地域共生社会の実践例と

精神障害のある当事者の方の話から考える～

リニューアル

【日時】9月28日(木)14:00~16:45

【会場】練馬福祉人材育成・研修センター

研修室1・2

【講師】就労継続支援B型

つくりっこの家クラブハウス

施設長 明石 寿美 氏



大泉学園町を中心に、45年もの長きにわたって地域住民と共に精神障害のある人へ支援し、地域共生社会を先駆けて実践されてきた「つくりっこの家」の職員、そのメンバーである当事者の方にご登壇いただき、参加者がグループワークの中で考えるきっかけとなるお話をさせていただきます。

「練馬区における地域共生社会の実現って？」とまだまだぼんやりとしたテーマですが、こちらの研修に参加いただき、講師や当事者の方の話を聞くことで具体的にイメージすることができます。

他の参加者の皆様と共に意見を出し合いながら、私たちができることを考えてみませんか？自事業所における地域共生社会に関する取組や今後の方向性について考えていきたい方におすすめです。

「障害者福祉のしおり」を活用して制度を知る

～成人期、高齢期に障害を持つ人が練馬区で暮らしていくために～

【日時】9月26日(火)9:30~11:30

【会場】練馬福祉人材育成・研修センター

研修室1・2

【講師】練馬区福祉部 大泉総合福祉事務所

福祉事務係長 小嶋 康裕 氏



練馬区が発行している「障害者福祉のしおり」には様々な情報がくわしく掲載されていますが、「活用するのがなかなか難しい…」ということはありません。練馬区にお住まいの方が障害を持たれて支援が必要になった時、「どこに相談したらよいか」「手帳はどうする？」「障害福祉サービスって？」「手当は？」「施設に入るって？」など、起きうる状況を想定し、支援を考えます。

長きにわたって区内の福祉現場を経験され、現在は総合福祉事務所の福祉事務係長でいらっしゃる講師を迎え、成人期、高齢期に障害を持たれた場合の事例を通して、「障害者福祉のしおり」を活用しながらグループで意見交換し、講師からの解説を聞く、という体感型の研修です。よくある事例に関する障害福祉制度の知識も学ぶことができます。



**9月実施の研修は8月10日(木)9:00より
ホームページで申込受付中です！**

日程		時間	研修タイトル		会場
11日	(月)	13:00-17:00	専門職 価値・倫理・ 姿勢	感染症対策リーダー養成研修 全3回の連続研修ー第1回ー	練馬福祉 人材育成・ 研修センター 研修室1・2
13日	(水)	9:30-12:00	専門職 技術	なるほどが盛りだくさん！ソーシャルワーク基礎研修 ～利用者や家族への対応力を磨く～ 全3回の連続研修ー第3回ー	
14日	(木)	14:30-16:30	地域共生 社会 の実現に向けて	集合 & Zoomオンライン 研修 地域共生社会の実現に向けて 知っておきたいトピックス研修 第3弾 若年性認知症の本人・家族への支援の考え方とその実際	
21日	(木)	9:30-12:30	専門職 価値・倫理・ 姿勢	★NEW★ 障害者虐待の防止 ～事業者求められる役割と責務とは～	
21日	(木)	13:30-16:30	専門職 知識	地域の仲間と考える認知症の人のより良い暮らし 認知症ケアを深める事例検討会 全3回の連続研修ー第1回ー	
25日	(月)	9:15-12:00	専門職 技術	摂食・嚥下リハビリテーションの基礎と実践 全6回の連続研修ー第4回ー	練馬区立豊玉 障害者地域生活 支援センター きらら
25日	(月)	14:00-17:00	専門職 技術	初めてのSST 初心者編 共催:練馬区立豊玉障害者地域生活支援センター	
26日	(火)	9:30-11:30	専門職 知識	「障害者福祉のしおり」を活用して制度を知る ～成人期、高齢期に障害を持つ人が 練馬区で暮らしていくために～	
26日	(火)	13:30-17:00	社会人として 必要な知識等	人材育成に役立つ！ 明日から使えるコーチングスキル	
27日	(水)	13:30-16:30	専門職 知識	★NEW★ その人らしく暮らすためにサポートする支援者に伝えたいこと ～本人を理解するために知的障害・発達障害を理解する～	
28日	(木)	14:00-16:45	地域共生 社会 の実現に向けて	区民オープン研修 リニューアル 地域共生社会の実現って？みんなで考えようシリーズ パート2 障害のある人が地域で暮らすとは ～「わけるとふえた」地域共生社会の実践例と 精神障害のある当事者の方の話から考える～	練馬福祉 人材育成・ 研修センター 研修室1・2



オンライン研修 オンデマンド配信

**期間内であれば各テーマの動画を何度でも視聴可能！
動画を活用して時間を有効活用！OJTを充実♪**



申込期間	配信期間	セミナータイトル
8月10日(木)9:00～ 8月31日(木)12:00	9月1日(金)～ 9月29日(金)12:00	【オンライン研修 オンデマンド配信】 職員の人材育成 ベーシック研修 ※各テーマの詳細はホームページにてご確認ください



**動画の内容
を4月より
リニューアル**

人材確保イベントを開催しました♪

7月22日(土) 区民・産業プラザ Coconeri ホールにおいて、「介護・福祉のお仕事フェア in ねりま お仕事相談会」を開催しました。今回は77名が参加され、各法人のブースを回って積極的に質問をされるなど、意欲にあふれていました。ブースでは具体的な仕事内容や仕事に対する不安について、参加法人の職員の方が丁寧に説明をしていました。この相談会をきっかけに、練馬区で福祉の仕事に就く仲間が一人でも増えれば嬉しいです。



練馬福祉人材育成・研修センター

〒179-0072 東京都練馬区光が丘 6-4-1 受付時間:午前9時～午後5時 定休日:土曜・日曜・祝日

☎ : 03-6758-0145

✉ : kensyu-center@nerima-swf.jp

HP : <https://www.nerima-carenet.jp/>

(HPに ✉お問い合わせフォームもございます)



10月研修予定

日程		時間	研修タイトル		会場
3日	(火)	9:30-16:30	専門職 知識	介護福祉士受験対策講座 全3回の連続研修－第1回－	練馬福祉 人材育成・ 研修センター 研修室1・2
11日	(水)	9:30-12:30	社会人として 必要な知識等	4月実施分と同内容 知っておきたい接遇マナーのきほん	
11日	(水)	14:30-16:30	専門職 知識	★NEW★ 高次脳機能障害者の社会復帰支援を促進するために(仮) ～相談機関、就労に向けた支援・サービスなど社会資源の活用を知る～	
12日	(木)	訪問・相談支援系 9:00-12:00 入所・通所系 13:00-17:00	専門職 価値・倫理・ 姿勢	感染症対策リーダー養成研修 全3回の連続研修－第2回－	
13日	(金)	10:00-15:30	地域共生 社会 の実現に向けて	地域共生社会の実現って？みんなで考えようシリーズ パート3 虐待・グレーゾーンについて考える	
16日	(月)	9:30-12:30	専門職 技術	★NEW★ あらためて確認しよう！ 地域生活を支える障害者ケアマネジメントの理解(仮) ～介護支援専門員と相談支援専門員の連携に向けて～	
17日	(火)	9:30-11:30	専門職 価値・倫理・ 姿勢	事例から学ぶ！個人情報保護	
18日	(水)	9:00-12:00	専門職 知識	集合 & Zoomオンライン 研修 今井塾！ 年金制度のしくみと高齢者の所得保障	
18日	(水)	13:30-17:00	社会人として 必要な知識等	学ぼう！ファシリテーションスキルの基礎	
19日	(木)	13:30-16:30	専門職 知識	地域の仲間と考える 認知症の人のより良い暮らし 認知症ケアを深める事例検討会 全3回の連続研修－第2回－	
20日	(金)	9:30-12:30	専門職 技術	★NEW★ 児童系サービス相談支援従事者向け研修： 発達障がいのある本人とその家族のニーズを適切につかむ(仮) ～事例から実践に活かせる支援計画を学ぼう～	
23日	(月)	9:15-12:00	専門職 技術	摂食・嚥下リハビリテーションの基礎と実践 全6回の連続研修－第5回－	
23日	(月)	13:30-16:30 ※時間が変更と なりました	地域共生 社会 の実現に向けて	★NEW★ 11月28日に同内容で実施 地域共生社会の実現って？みんなで考えようシリーズ パート4 複合課題対応研修： 事例検討を通してつながる多機関・他職種連携(仮) ～重層的支援体制整備事業における重層的支援会議を体感する～	
24日	(火)	9:30-11:30	地域共生 社会 の実現に向けて	児童福祉分野から地域共生社会を考える	
24日	(火)	13:30-16:30	専門職 価値・倫理・ 姿勢	★NEW★ 区民オープン研修 2月22日に同内容で実施 これだけは知っておきたい！ 障害者、高齢者福祉の歴史と発展過程(仮) ～ノーマライゼーション、インクルージョンの考えから 福祉の基本理念を理解する～	
25日	(水)	13:30-16:30	専門職 技術	★NEW★ 2月14日に同内容で実施 サービス現場・組織内で信頼関係を築く対人援助技術 ～バイステックの7原則を理解しよう～	
26日	(木)	10:00-12:00	専門職 技術	4月実施分と同内容 “おいしい食事ですつまでも元気に” 食事介助と口腔ケアの基礎を学びましょう	
26日	(木)	13:00-16:00	専門職 技術	4月実施分と同内容 “快適な生活を送るために” 排泄介助・清潔保持(入浴、清拭)の基礎を学びましょう	
30日	(月)	13:30-17:00	社会人として 必要な知識等	仕事力がアップするシリーズ 第2弾 業務管理能力を高めるPDCAサイクルのきほんを学ぶ 全2回の連続研修－第1回－	
申込期間		配信期間	セミナータイトル		
9月11日(月)9:00～ 9月29日(金)12:00		10月1日(日)～ 10月31日(火)12:00	【オンライン研修 オンデマンド配信】 職員の人材育成 ベーシック研修 ※詳しくはホームページにてご確認ください		動画の内容 を4月より リニューアル